

## ( 商工・科学技術振興分野 )

### 11. 産業集積室

事務事業名	高度部材に係る研究開発促進事業 ( 県単 平成 19 年度 ~ )
事業の概要	高度部材イノベーションセンター ( AMIC ) を拠点に、川上産業と川下産業の連携、大企業と中小・ベンチャー企業の連携、県外・海外との連携など、既存の枠組みを超えた様々な人、組織、機関等が融合する「場 ( 舞台 )」を構築することで、県内産業におけるイノベーションの創出を図ります ( 高度部材イノベーションセンター事業 )。 県内全域をターゲットとして、業種や系列等の枠を超えた有機的なネットワークを構築するとともに、産産・産学官連携により、課題解決と新規事業の創出を誘発することで技術でも事業でも勝てる強いものづくり企業への転換を支援します ( 技術・イノベーション開拓支援事業 )。
県 予 算 額	84,819 千円 ( H22 85,743 千円 )
担当室・グループ	産業集積室 新技術創出グループ ( 059-224-2393 )

事務事業名	クリーンエネルギーバレー構想検討調査事業 ( 県単 平成 23 年度 ~ )
事業の概要	エネルギー確保と地球温暖化対策の観点で、本県が蓄積してきた素材・部材産業群や周辺のものづくり企業群の集積を生かし、クリーンエネルギー関連企業の育成、クリーンエネルギー関連産業や研究開発機関の誘致による集積をめざし、「クリーンエネルギーバレー構想」の検討を進めます。 このため、クリーンエネルギー関連分野の市場動向や技術動向、地域ポテンシャル等についての調査等を実施するとともに、産業界をはじめとする多様な関係者と連携して新事業展開の可能性について検討を進めます。
県 予 算 額	4,018 千円 ( 6月補正 )
担当室・グループ	産業集積室 新技術創出グループ ( 059-224-2393 )

事務事業名	中小企業等研究人材育成・雇用支援事業 ( 県単 平成 22 年度 ~ )
事業の概要	北勢地域の高度部材産業の集積を促進し、本県製造業の競争力強化を図っていくため、研究開発型中小企業等で必要とされるようなイノベーションを創出し、高付加価値商品を生み出す人材を育成していきます。
県 予 算 額	15,330 千円 ( H22 15,330 千円 )
担当室・グループ	産業集積室 新技術創出グループ ( 059-224-2393 )

事務事業名	海外企業等との連携推進事業 ( 県単 平成 19 年度 ~ )
事業の概要	県内の中小企業等の海外展開を支援するため、海外の企業との商談会等を開催したり、海外の研究機関と県内企業等との技術連携を支援することにより、県内企業の海外販路開拓や製品の高付加価値化を図り、国際競争力の強化につなげます。 なお、事業の実施に当たっては、ジェトロ ( 日本貿易振興機構 ) 三重や県内商工団体・金融機関等の海外展開を支援する関係機関と緊密な連携を図りながら事業を進めていきます。
県 予 算 額	9,427 千円 ( 6月補正 )
担当室・グループ	産業集積室 内外連携グループ ( 059-224-2356 )